

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	市制施行50周年記念「ちとせっ子未来フォーラム」事業		
主催者	ちとせっ子未来フォーラム実行委員会 委員長 山田 律子		
事業分野／事業タイプ	教育・国際交流 ／催事・招へい	実施日時	平成20年5月28日 青葉陸上競技場
実施内容	・場所 平成20年7月9日 千歳市議会議場		

市制施行50周年・J8サミット開催記念  
～人と地球の明日を考える～「ちとせっ子未来フォーラム」

5月28日 10:30～12:30 青葉陸上競技場  
7月9日 9:30～10:30 千歳市議会議場

第1弾「ちとせっ子未来フォーラム」

CWニコル氏を招致し、市内小中学校の代表生徒が地球環境に関わる各テーマについて、学習した成果や取り組み等を発表。

音楽を通した環境問題へのアプローチとして、南アフリカの民族音楽を奏でる「N' DANA(ンダナ)」によるライブ。

会場までは遠隔地の学校を除き各学校から徒歩で参集。

第2弾「ちとせっ子からの環境メッセージ」

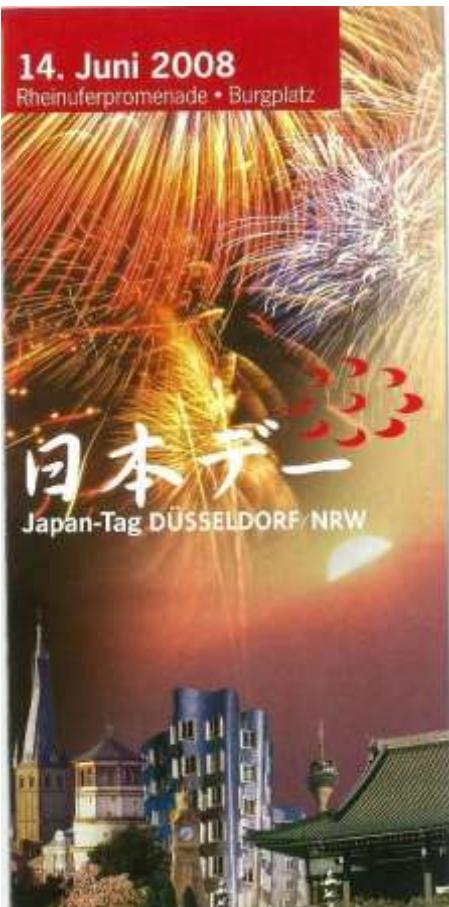
フォーラムでの意見を8項目のメッセージにまとめ、代表者が日本語と英語で市議会議場からインターネットを通して発表。市のホームページでこの模様をライブ中継。

メッセージを書き込んだメモリアルパネルを市庁舎の市民ロビーに展示。



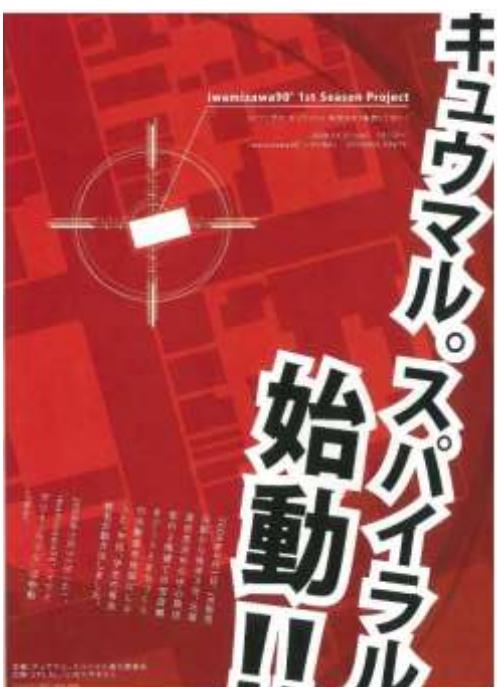
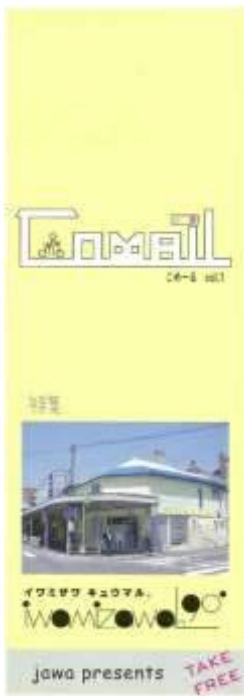
## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	結成10周年記念「ドイツ・デュッセルドルフ文化交流の旅」事業		
主催者	株式会社ヒトココチ 代表取締役 曾我 直人		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・派遣	実施日時 ・場所	平成20年6月10日～16日 ドイツ デュッセルドルフ市
実施内容	<p>函館を拠点として国内外で音楽活動を展開するトラベリングバンド「ひのき屋」を中心に文化交流公演団を結成し、大型の日本文化紹介行事「デュッセルドルフ日本デー」に参加。和楽器を主体としたワールドミュージックの公演と日本のお囃子などを体験するワークショップを実施。</p> <p>[事前広報] 12日午前：ミニ公演・ワークショップ (地元プレス・市民向け)  [日本人学校訪問] 12日午後：公演・ワークショップ 約250名  [日本デー] 14日：ステージ出演・ワークショップ 約6000名</p>		
    			

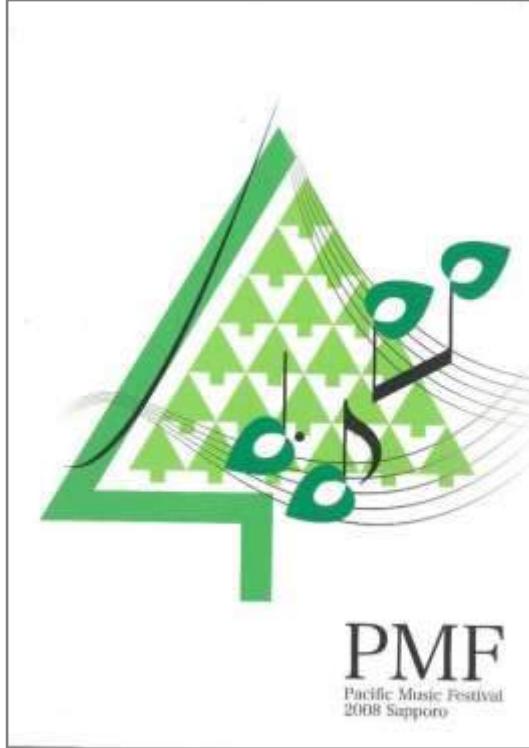
## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	キュウマル。スパイラル=「i w a m i z a w a 90°」プロジェクト			
主催者	キュウマル。スパイラル実行委員会 遠藤 歌奈子			
事業分野／事業タイプ	生活・文化／催事	実施日時 平成20年4月1日～6月30日 ・場所 岩見沢市(中心商店街の空店舗)		
実施内容	<p>アート活動のためのスペースを開設。90日間を立ち上げ、初年度の最初の1シーズンとし、オープニングイベントを実施。</p> <p>「SPIRAL」展と「ハコプロジェクト」を5/31～6/29に一般公開。</p> <p>「SPIRAL」展は教育大学美術コースの学生9人が、札幌の2会場と岩見沢の計3会場でシフトを組み、様々なスタイルの展覧会の形態の提案と作家や市民との交流、アートスペース同士の連携の構築を行った。</p>			
  				
  				
  				

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)2008 「野外コンサート芝生席中学生以下無料」事業		
主催者	(財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会 理事長 上田 文雄		
事業分野／事業タイプ	教育・文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年7月13日、20日、27日 札幌芸術の森野外ステージ
実施内容	<p>PMFオーケストラ演奏会 7/13(日)15:00～ 集客 1,500人</p> <p>PMFオーケストラ演奏会 ハッピー・バースディ、バーンスタイン！ ～生誕90年ガラ・コンサート～ 7/20(日)15:00～ 集客 2,700人</p> <p>ピクニックコンサート 7/27(日)11:00～ 集客 6,800人 ※当日行われた演奏会の入場者数を合算したもの</p>		
			PMF Pacific Music Festival 2008 Sapporo
			

# 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	「交差する視点とかたち」ワークショップ&エキシビション	
主催者	「交差する視点とかたち」実行委員会 代表 下沢 敏也	
事業分野／事業タイプ	文化／催事・招へい	実施日時 ・場所
実施内容	平成20年7月19～27日 コンチネンタルギャラリー 7月21日 札幌芸術の森 クラフト工房大制作室	

エキシビション「交差する視点とかたちVol. 2」

7/19(土)～27(日) 総数503名

参加作家：鯉江良二（陶芸家・常滑）  
阿部典英（造形家・札幌）  
艾沢詳子（版画家・札幌）  
下沢敏也（陶芸家・札幌）

ワークショップ 鯉江良二 ワークショップ&レクチャー

7/21(月) 48名参加

**RYOJI KOIE**  
鯉江 良二  
ワークショップ in sapporo

日本国内にとどまらず、世界各国でワークショップ、展覧会とエネルギッシュに活動を続ける常滑の陶芸家、鯉江良二氏。

この7月、夏の札幌で鯉江氏の熱いワークショップを開催することになりました。一体何が飛び出すか…エネルギーに満ちた鯉江ワールドを御体感ください。

■日 時：2008.7月21日(月) 場の日  
 ①10:00～12:00  
 ②13:30～15:30

■内 容：・鯉江先生によるデモンストレーション  
 ・体験！鯉江流るくる（希望者のみ）  
 ・鯉江氏のトーク＆レクチャー

■会 場：札幌芸術の森 クラフト工房 大制作室  
 札幌市南区諏訪町2丁目75  
 Tel 011-692-4122

■定 員：各クラス30名（先着順）  
 各クラスとも定員になり次第締め切りとなります。

■受講料：3,000円

■お申し込み：下記お電話かFAXにてお早めにお申し込みください。  
 （お問い合わせ）、「交差する視点とかたち」実行委員会 担当：多田  
 Tel 090-7512-2761  
 FAX 011-815-8777

□ 展示会開催期間  
 □ 参加する視点とかたちVol. 2  
 鯉江良二・阿部典英・艾沢詳子・下沢敏也  
 2008.7.19(土)～27(日)  
 10:00～12:00 13:30～15:30 (最終日14:00～0:00)  
 フィナーチャル・ギャラリー  
 札幌市中央区南1条西1丁目 201号室

□ 鯉江良二個展  
 2008.7.18(土)～27(日)  
 ギャラリー門前  
 札幌市中央区南1条西1丁目

チロルハイリース

チロルハイリース

チロルハイリース

交差する視点とかたち2

2008.7/19㈯～7/27㈰ 10:00～18:00

●コンチネンタルギャラリー  
 ●鯉江良二ワークショップ  
 7/21㈫ 10:00～12:00 (最終日14:00～0:00)  
 ●開幕式 7/19㈯ 13:30～15:30 (最終日14:00～0:00)  
 ●作家会見 7/21㈫ 14:00～15:30 (最終日14:00～0:00)  
 ●作家会見 7/22㈬ 14:00～15:30 (最終日14:00～0:00)

会場：札幌芸術の森 クラフト工房 大制作室  
 札幌市南区諏訪町2丁目75  
 Tel 011-692-4122  
 Fax 011-815-8777

会場：札幌芸術の森 クラフト工房 大制作室  
 札幌市南区諏訪町2丁目75  
 Tel 011-692-4122  
 Fax 011-815-8777

会場：札幌芸術の森 クラフト工房 大制作室  
 札幌市南区諏訪町2丁目75  
 Tel 011-692-4122  
 Fax 011-815-8777

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	田中勲氏絵手紙講演会事業					
主催者	田中勲氏絵手紙講演会実行委員会 委員長 山崎 瞳					
事業分野／事業タイプ	生活・文化 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年7月26日 釧路市生涯学習センター まなばっと 2階 多目的ホール			
実施内容	<p>田中勲氏絵手紙講演会 「とことん落ちても光はある」</p> <p>脳卒中による右半身麻痺と失語症を持ちなが ら、絵手紙を教えている講師を招いて、講演会を開催。 日頃から閉じこもりがちになっている人が、先 生の生き方に触れ、勇気と感動をもらい前向きに 生活できるきっかけとする。</p>					
						
						
						
						

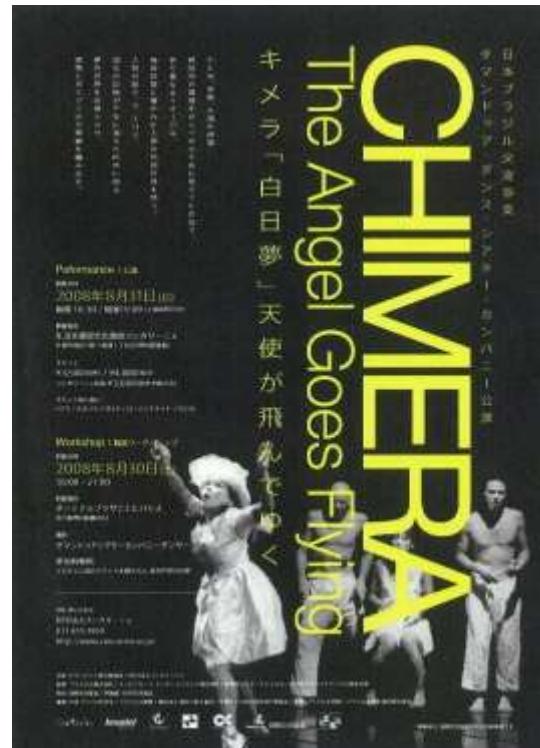
## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	北海道国際音楽交流協会(ハイメス) 設立20周年記念特別コンサート		
主催者	特定非営利活動法人北海道国際音楽交流協会(ハイメス) 理事長 藤田 久雄		
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年4月1日～10月20日 札幌コンサートホール Kitara 大ホール
実施内容			
<p>設立20周年記念特別演奏会 8/16(土) 14:30～18:00 入場者数1,650名</p> <p>創立以来実施してきたハイメスコンクールから育ち、広く活躍する音楽家を招き、その実力を披露してもらうとともに、特に交流実績が厚い札幌市の姉妹都市ロシア・ノボシビルスク市のグリンカ音楽院から若手演奏者を招き、特別編成のオーケストラと協演するなど、ハイメスの20年の実績を示すガラコンサートを実施。</p> 			
			
			
			
<p style="text-align: right;">伊藤組100年記念基金</p>			

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	タマンドゥア・シアター・カンパニー交流事業					
主催者	タマンドゥア実行委員会 杉吉 貢					
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年5月1日～9月5日 札幌市・2カ所 砂川市・1カ所			
実施内容	<p>[ワークショップ] 8/30(土)18:00～21:00 参加数26名          ブラジルのダンスカンパニー、「タマンドゥア・ダンス・シアター・カンパニー」のダンサーによるワークショップ。身体の基礎動作から小演目を作るまでを参加者が体験。</p> <p>[札幌公演] CHIMERA The Angel Goes Flying キメラ「白日夢」天使が飛んでゆく          8/31(日)18:30～ 参加数155名          タマンドゥアによる「CHIMERA」の公演。東京より特別ゲスト、大野慶人氏も参加。</p> <p>[砂川公演] 和太鼓とダンスの融合即興 コラボレーション          (和太鼓：金子竜太郎／ダンス：リカルド・イアゼッタ)          9/3(水)18:30～ 参加数146名          タマンドゥアのダンサー1人と和太鼓奏者（元 鼓童）の即興コラボレーション。東洋と西洋の融合は観客を魅了した。</p>					
 						
  						

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	テキスタイルの未来形2008札幌展		
主催者	日本テキスタイルカウンシル(J・T・C)テキスタイルの未来形 札幌展実行委員会 下村 好子		
事業分野／事業タイプ	文化／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年9月21日～28日 札幌芸術の森(美術館、 レクチャー室、美術館前野外) 恵庭市えこりん村
実施内容			

[展覽會]

染織、ファイバーアート（繊維素材による造形）テキスタイルデザインなど、テキスタイルに関する作品約80点

「シンポジウム」

「制作の視点から」のテーマで出品者4名およびキュレーターによるシンポジウム  
[ワークショップ]

恵庭の羊牧場を訪ね、羊の毛刈り体験と羊毛を用い、造形作品の制作および発表



# 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

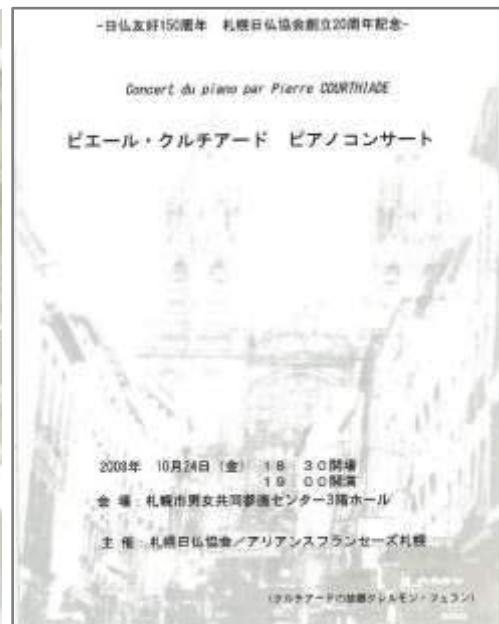
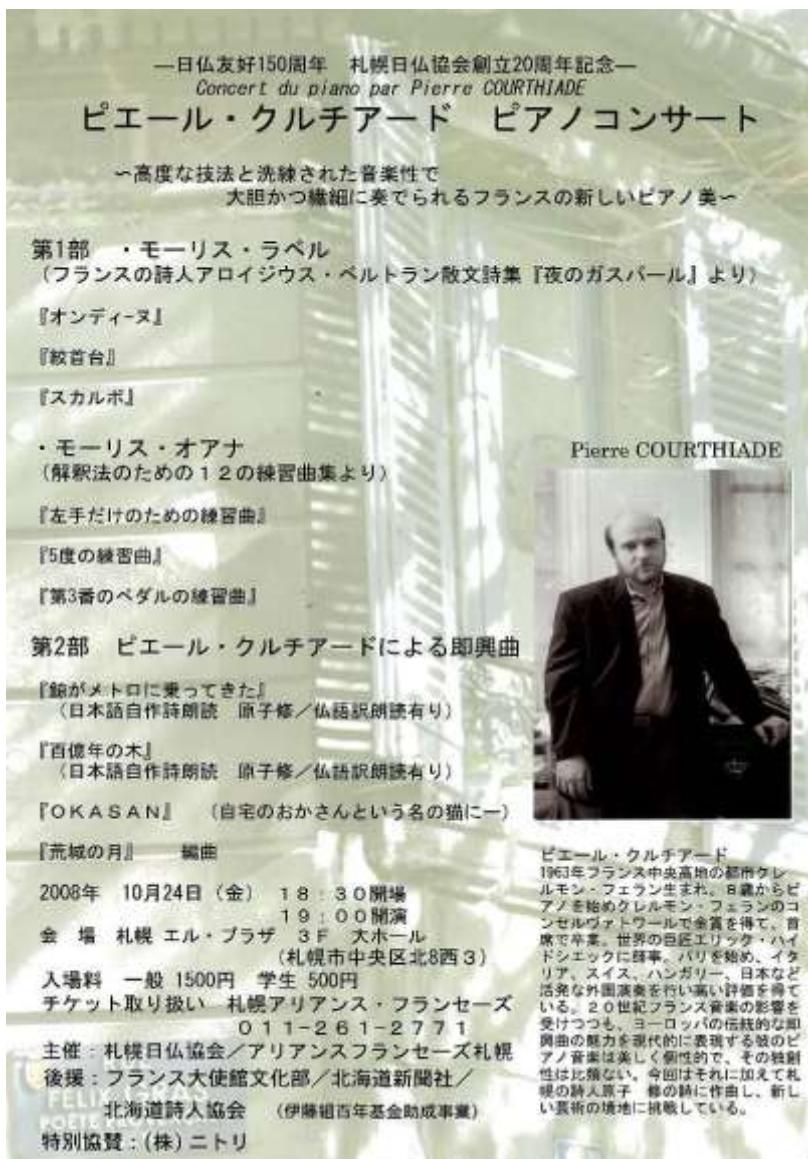
事業名	花ホール バースデイコンサート					
主催者	花ホール開館10周年記念事業実行委員会 委員長 梶野 三重子					
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年6月3日～10月17日 北広島市芸術文化ホール (花ホール)			
実施内容	<p>北広島市に縁のある演奏家と、ロシアのサンクトペテルブルクから招聘したロシア国立マリインスキーオペラ管弦楽団に所属する演奏家による、花ホール開館10周年を記念したバースデイコンサートの開催。</p> <p>(9/24～10/5 花ホール開館10周年記念事業)</p> <p>10/1 バースデイコンサート 入場者数348名(招待・関係者等含む)</p>					
						
 <p>(第1部)</p>						
 <p>花ホール開館10周年記念事業 花ホール バースデイコンサート Hanahall Birthday Concert</p>						
 <p>(第2部)</p>						

伊藤組100年記念基金

# 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	札幌日仏協会創立20周年記念 「ヨーロッパ音楽と日本詩の出会い」	
主催者	札幌日仏協会 会長 中村 瞳男	
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所 平成20年10月24日 札幌エル・プラザ 3階 大ホール
実施内容	<p>仏人ピアニスト、ピエール・クルチアード氏を招へいし、ヨーロッパの伝統的な技巧を駆使したピアノ音楽を披露。</p> <p>また同氏による、詩人 原子修氏の詩に作曲したピアノ曲を詩の朗読と共に演奏。 来場者200名。</p>	



## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

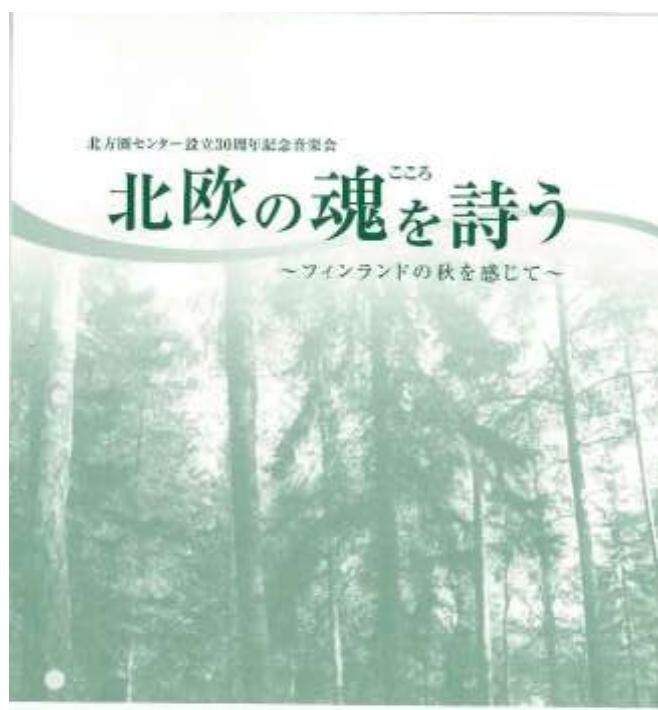
(敬称略)

事業名	北方圏センター設立30周年記念音楽会 北欧の魂(こころ)を詩う	
主催者	社団法人北方圏センター 会長 南山 英雄	
事業分野／事業タイプ	文化・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所 平成20年10月29日 札幌コンサートホール Kitara 小ホール

### 実施内容

北海道で活動するメゾソプラノ歌手・駒ヶ嶺ゆかりさんを中心に、フィンランドおよび道外からアーティストを招聘して、北欧の音楽を紹介するコンサートを開催。フィンランドを代表する作曲家シベリウスや、現代作曲家ノルドグレンが日本古典をテーマに駒ヶ嶺さんとクメラさんのために作曲した「小倉百人一首」より七つの歌などを披露。

観客400人。



メゾソプラノ 駒ヶ嶺 ゆかり ギター ベトゥリ・クメラ  
サイオリン ヤンネ 鎌野 ピアノ 水月 恵美子

2008年10月29日(水) 18:00開場 18:10開演 札幌コンサートホール Kitara 小ホール  
主催：(財)北方圏センター  
後援：北海道、札幌市、フィンランド大使館、フィンランド在日選事務局  
協力：伊藤組100年記念基金



メゾソプラノ 駒ヶ嶺 ゆかり	ギター ベトゥリ・クメラ	2008年10月29日(水)
サイオリン ヤンネ 鎌野	ピアノ 水月 恵美子	札幌コンサートホール Kitara 小ホール

Program

1. J.Schulz: ラバウフ ホルトの秋の夜の静寂	2. E.H.Nordgren: ノルドグレン 小倉百人一首の歌
3. Sibelius: ライカ 秋の夜の静寂	4. T.Kaula: テー トヨタの秋の歌
5. P.Komppa: フィンラン	6. T.Kaula: テー トヨタの秋の歌

チケット料金  
一般料：通常・当日 2,000円(全金現金)  
○チケット取扱い  
札幌コンサートホール Kitara 小ホール  
TEL: 011-320-1234  
東京チケットセンター TEL: 0120-330-3073  
ソラチカダイレクト TEL: 0120-330-3779  
スルガ銀行 TEL: 011-320-3989

主 催：(財) 北方圏センター TEL: 011-321-7840 URL: http://www.ncc.or.jp  
後 援：北海道、札幌市、フィンランド大使館、フィンランド在日選事務局



平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	Feel フィンランド&北海道:異文化教育交流事業		
主催者	札幌大学 教授 御手洗 昭治		
事業分野／事業タイプ	教育・国際交流 ／催事・招へい	実施日時 ・場所	平成20年11月6日 札幌大学 6号館
実施内容	<p>フィンランドのラップランド大学マウリ・ウラコトラ学長およびユハニ・リルバーグ教授をお迎えし、札幌大学において「Feel フィンランド&amp;北海道～異文化交流イベント」講演会を開催。</p>		

# FEEL フィンランド&北海道 ～異文化交流イベント～

**フィンランドを知り交流しよう！**

フィンランドと言えば「IT産業の国」、「ムーミンとオーロラと湖の国」、またラップランドと聞けば「サンタクロースの故郷」、「マルチ文化社会」を思い浮かべる人が多いことでしょう。

今回は、そのフィンランドのラップランド大学のウラコトラ学長とリルバーグ教授を特別ゲストにお迎えし、今後の「フィンランドと北海道との教育、文化、経済交流」や「フィンランドの文化」について語っていただきます。

主催: 札幌大学文化学部  
後援: 北海道・フィンランド協会  
札幌国際プラザ  
協賛: 伊藤組100年記念基金

**日時: 11月6日(木)**  
**18:00～19:30**

**場所: 6号館1階6102教室**

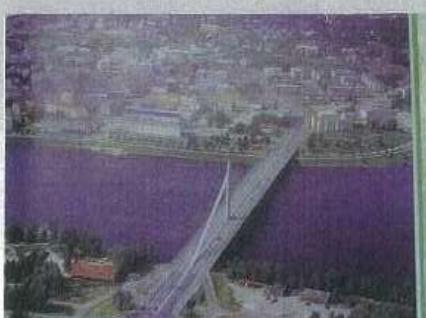
札幌大学: 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1  
(無料駐車場あり)



フィンランド・ラップランド大学  
マウリ・ウラコトラ学長(37歳)  
講演タイトル～グローバル化時代の教育～



ユハニ・リルバーグ教授・行政事務局長  
ラップランド・フィンランド・日本協会会長  
国際雪像作り協会会長  
講演タイトル～フィンランドにおける文化教育～



担当教員(文化学部 多文化コミュニケーションコース)  
御手洗昭治 小笠原はるの 高宮広土 フアビオ・ランベッリ

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	「第三回鼓舞音(こぶね)の会・こども料金の設定」事業					
主催者	鼓舞音 反町 麻紀					
事業分野／事業タイプ	教育・文化／催事	実施日時 ・場所	平成20年11月16日 かでる2・7 かでるホール			
実施内容						
<p>第一部：長唄3曲（舞踊2曲・素1曲）会員</p> <p>第二部：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達のスペシャルステージ「チャレンジ舞台・日本の音楽」</li> <li>※こども教室の受講生を中心に、演奏と踊りを子供だけで挑戦。</li> <li>・創作舞踊「日本昔ばなし」（会員）</li> </ul> <p>会員による本公演と同時に、各地域で「伝統芸能こども教室」を行い、子供に伝統芸能に触れる場を提供してきた活動の成果を発表すること、また多くの子供達に観てもらうことを柱に公演。</p>						

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	「アイヌの遞送人— 吉良平治郎」公演事業		
主催者	吉良平治郎公演実行委員会 会長 秋辺 得平		
事業分野／事業タイプ	文化／催事	実施日時・場所	平成20年4月19日～12月31日 札幌市教育文化会館 大ホール
実施内容	<p>11/29(土) さっぽろアートステージ2008特別参加事業          大ホール 1回公演          入場者695名 (有料630名・招待65名) スタッフ・キャスト58名</p> <p>この演劇公演を通して責任感の持つ意味と、生命の軽視が見られる現代社会において、生命尊重を第一義に考えるアイヌ民族の考えを知ってもらい、近代の北海道におけるアイヌ民族の歴史を理解してもらう機会とした。</p>		
 <p><b>さっぽろアートステージ2008</b></p> <p><b>吉良平治郎</b></p> <p>（アイヌ・ネ・アン・ア・アイヌ）</p> <p>（人間らしくある人間）</p> <p>平治郎の生きざまに迫る市民参加劇</p> <p>大正11年1月、吉良平治郎は郵便通達中、真路町宿場内の山で猛吹雪のため命を落とした。自らの生命に危機が迫る中でも郵便物を守り通し、「責任」と題された平治郎の行動と人間像。何故、平治郎はあの吹雪の中を向かったのか?</p> <p><b>2008年11月29日(土)</b></p> <p>●開演18時00分(開場17時30分)</p> <p>■とこる 札幌市教育文化会館大ホール</p> <p>■入場料/大人 1,800円(当日2,000円) 高校生以下 1,000円(当日1,200円)</p> <p>■主催/吉良平治郎公演実行委員会・新潟県立民族共生研究推進機構 ■協賛/北海道ウタリ協会、村田夫人・アイヌ文化振興・研究推進機構 ■後援/北海道ウタリ協会幹事会・室蘭市立民族共生会、函館アイヌ文化協会、函館アイヌ文化研究会 ■問い合わせ/新潟県立民族共生研究推進機構(七尾市中山町11番地TEL:0154-23-6551) ■チケット/「薄荷」(たてひね)、新潟にてお取り扱いいたします。</p> <p>■本公演は、「札幌市」「本郷北海道地域づくり財団」「伊藤組100年記念基金」の補助金を受けて行われます。</p> <p>■主催/さっぽろアートステージ実行委員会 ■共催/札幌市教育文化会館・札幌市立学校文化課監修音楽指導室委員会 北海道高等学校文化造型音楽専門部・北海道劇場社 エフエム北海道 OA制作・共同制作・札幌市 ■問い合わせ/札幌市中央区南2条西2丁目9番ノンケ内 さっぽろアートステージ実行委員会事務局 TEL 011-281-7117(平日 10:00~17:00) FAX 011-281-7119 メール info@arts-stage.com ■チケットは、札幌市内外有名アーティストで販売店です。</p>			

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

事業名	「美しい庭園の島・北海道 第1回絵画コンクール」事業		
主催者	特定非営利活動法人ガーデンアイランド北海道 理事長 金井 英明		
事業分野／事業タイプ	生活／催事	実施日時 ・場所	平成20年5月1日～11月30日 札幌市
実施内容	<p>ガーデンアイランド北海道2008絵画コンクール          テーマ：私の夢見る、花と緑の北海道          応募資格：北海道在住者あるいは北海道を愛する道外在住者          応募期間：20. 10. 1～11. 30          審査カテゴリーと各賞：          ①小学生の部 最優秀賞(1)、優秀賞(2)、入賞(10)          ②一般の部（中学生以上） 最優秀賞(1)、優秀賞(2)、入賞(10)          ※特別賞(両部門より協賛会社が選出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12/20(土)審査会（かでる2・7）</li> <li>北海道新聞紙上、同団体ホームページ上で発表</li> <li>受賞作品展示会（21. 1. 14～21）</li> </ul>		

## 平成20年度 助成事業の記録〔ビジュアル編〕

(敬称略)

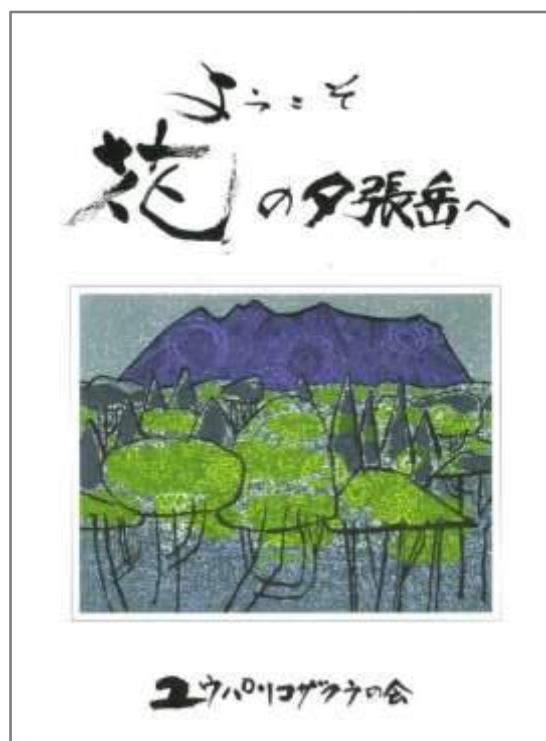
事業名	ユウパリコザ克拉の会設立20周年記念誌発行事業	
主催者	ユウパリコザ克拉の会 会長 梅木 久嗣	
事業分野／事業タイプ	教育・文化／その他	実施日時 平成20年4月1日～21年3月31日 ・場所 夕張および空知管内、全道各地
実施内容		

記念誌の完成が予定より遅れ(夕張市の財政破綻により急遽、当会が別の対応に追われたため)、21年3月31日に発行。

当会の節目の年に記念事業の一環として記念誌を発行するが、単なる当会の記念誌にするのではなく次代を担う子供達へ夕張岳の素晴らしさを伝え、自然を大切に想い感じる心を育んでもらいたいとの思いをこめ作成。

当初は夕張市内の中高生達のみへ無償配布の予定が、当市の子供達と同様の境遇にある空知管内の旧産炭地の子供達へも無償配布した。

なお、全道図書館、関係行政機関にも無償配布の予定。



ユウパリコザクラの会は、スキー場開設計画を阻止するため1983年発足し4月で20年を迎えました。多くの賛同者と力を結集し、鋼の天然記念物指定後も、更に高山植物盗掘防除活動を開催団体と協働取り組むまでになりました。

活動の20年間の活動をまとめた記念誌です。「夕張岳の自然と保護」について、各分野の研究者・会員60名の著者が、各自で執筆を限りました。発刊を記念しまして、まさにわたりご支援頂きました市民の皆様、助成議会団体の方々に感謝を込めて報告会を開催致しますので、お誂い合わせの上おいで下さい。

**ユウパリコザクラの会創立20周年記念事業**

**ようこそ 花の夕張岳へ 記念誌発刊 報告会**

**第1部**  
[20年の活動報告]  
奏野 公彦/トロール健美  
[メッセージ]  
北海道・空知支那・空知森林管理署  
夕張市・夕張市教育委員会  
[花のスライド] 鮎島博一郎 自然環境研究所  
**第2部**  
[夕張岳の昆虫相]  
福本 昭男 夕張町が研究会  
[リレートーク]  
初期の会員・現バトロール員  
交流団体「アボイ・湯魔店・蛭山・郷別  
・大雪と石狩の自然を守る会」  
[未来に向って] 小野 有五 北海道大学教務課  
新規地 イサジ・コフ

**日時** 2009年5月10日(日)午後1時30分～4時30分 **入場料** 無料

**会場** 夕張市老人福祉会館  
夕張市若葉3番地 Tel.0123-56-6777

主 催 ユウパリコザクラの会  
後 援 夕張市・夕張市教育委員会  
問い合わせ ユウパリコザクラの会  
連絡先 事務局 TEL&FAX 0123-52-3306  
ご参議される方は会場の都合上  
事務局をお申し入下さい。